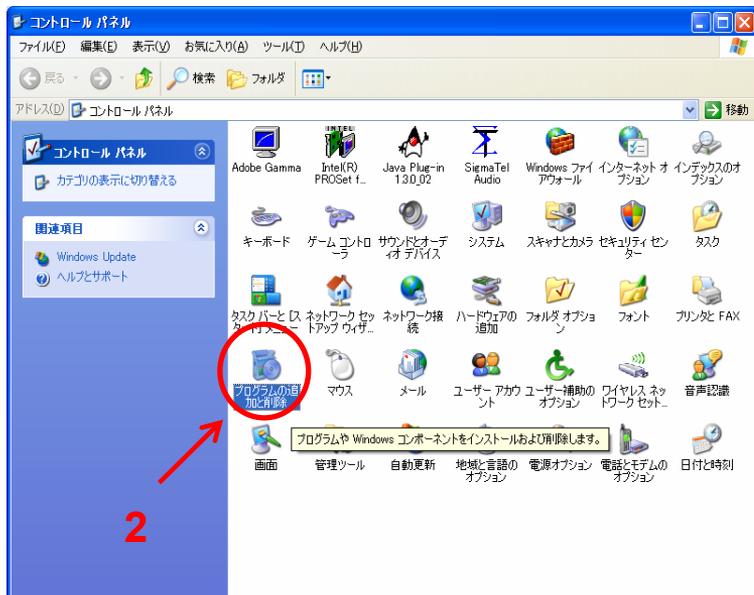


# 仮想気管支鏡ソフトウェアBf-NAVI HASPドライバ(Ver3.5)インストールのご案内

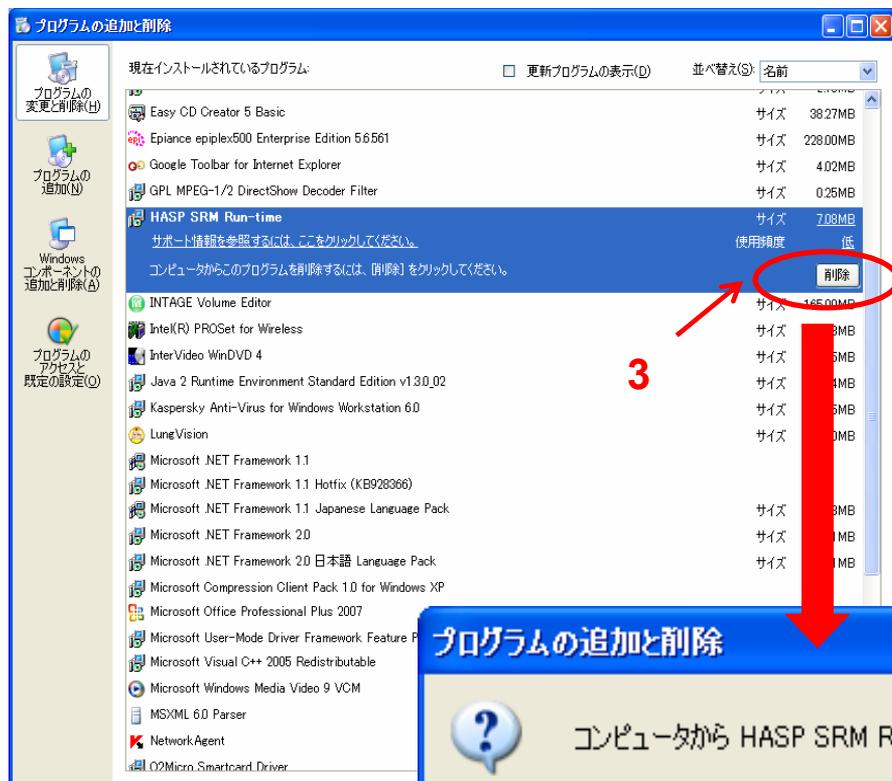
対象者 : 仮想気管支鏡ソフトウェア Bf-NAVI(Ver1.1) をご使用の方

エラー内容 : プログラムインストール時にHASPドライバが正常にインストールされず、  
HASPキーが正常に動作しない場合



1 Bf-NAVIをインストールしたPCを起動させ「スタート」→「コントロールパネル」をクリックする。

2 「コントロールパネル」内の「プログラムの追加と削除」をクリックする。



3 「プログラムの追加と削除」内の「HASP SRM Run-time」をクリックし、「削除」ボタンをクリックする。

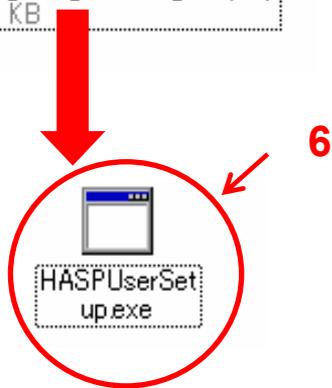
4 「はい」をクリックし、「HASP SRM Run-time」をアンインストールする。

## 参考

「プログラムの追加と削除」内にて「HASP SRM Run-time」が確認出来ない場合は「5」の作業からスタートして下さい。



4



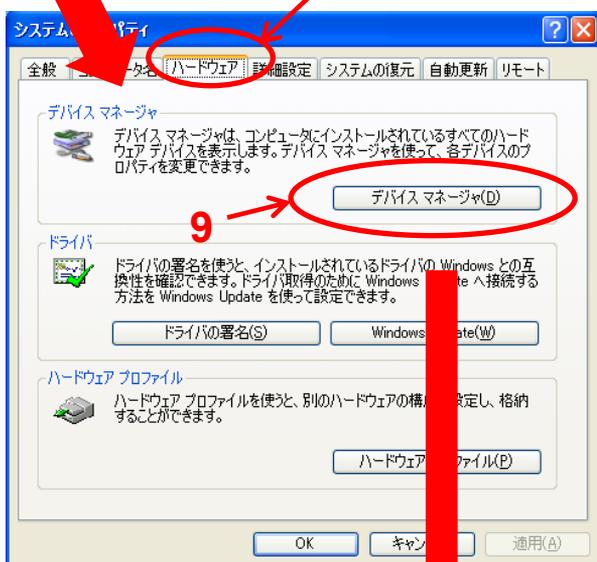
5 仮想気管支鏡ソフトウェアBf-NAVI内のダウンロードページにある「HASPドライバー Ver.3.5(HASP\_SRM\_Runtime\_setup.zip)」を任意の場所に保存する。

※ファイルの保存名は変更しないで下さい。

6 5のファイルを解凍し、.exeファイルを起動する。

#### 参考

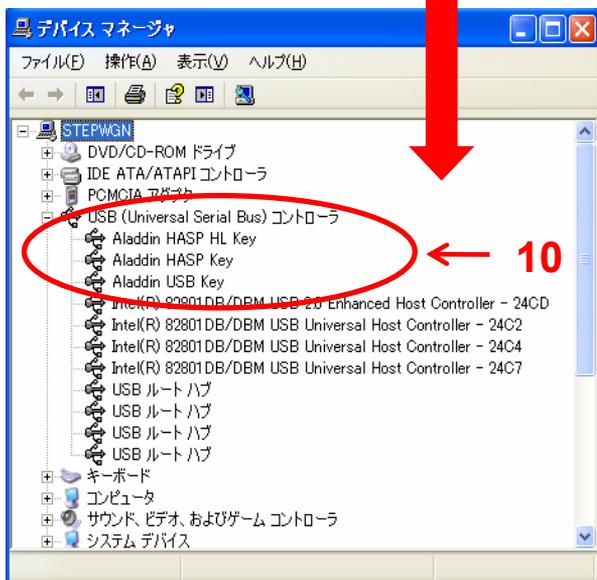
HASPドライバーのインストール状況はコントロールパネル内「プログラムの追加と削除」より確認が出来ます。  
プログラム名:「HASP SRM Run-time」



7 HASPキーをPCのUSBポートに挿入し、HASPキーの赤ランプが点滅することを確認して下さい。

8 「マイコンピュータ」を右クリック→「プロパティ」→「ハードウェア」タブを選択する。

9 「デバイス マネージャ」をクリックする。



10 「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」の下層部に「Aladdin HASP HL Key」「Aladdin HASP Key」「Aladdin USB Key」の表示を確認する。  
※上記表示によりHASPキーの正常動作が確認出来ます。

#### 参考

正常に動作していないハードウェアは、名前の左側に黄色の円に囲まれた感嘆符 (!) が表示されます。  
またハードウェアが未接続の場合は、「10」での接続内容が非表示になります。